

## 令和4年度一般会計補正予算などを可決

6月定例会市議会が6月7日に招集され、20日までの14日間の会期で開かれました。上程された議案は、令和4年度一般会計補正予算および特別会計補正予算、教育委員会委員の任命、顕彰の授与など11件と報告1件で、すべて原案のとおり可決・承認されました。

### 上程された主な議案

#### ◇教育委員会委員の任命

8月31日で任期満了となる伊藤知氏（北金浦2区）を引き続き委員に任命することに同意されました。



#### ◇監査委員の選任

市議会議員の改選に伴い、議会選出の市監査委員に、菊地衛氏（平沢）の選任が同意されました。

#### ◇にかほ市顕彰の授与

初代にかほ市長として3期12年にわたり、市の自治発展のために多大な貢献をされた横山忠長氏（大砂川）に対し、にかほ市顕彰を授与することが可決されました。

#### ◇令和4年度にかほ市一般会計補正予算（第4号）

歳入歳出予算とも3億39万3千円を追加し、予算総額は15億8,938万3千円となりました。

##### 【主な歳出】

- ・若者支援住宅整備事業費（PFIアドバイザー業務） 2,200万円
- ・住民税非課税世帯等臨時特別給付金事業費 3,107万4千円
- ・総合福祉交流センター改修事業費 4,062万6千円
- ・子育て世帯生活支援特別給付金給付事業費 1,910万3千円
- ・スケートボード施設整備事業費 3,770万円
- ・ふわふわドーム改修事業費 4,156万4千円
- ・消防団ポンプ車庫改築事業費 1,583万円

#### ◇令和4年度にかほ市一般会計補正予算（第5号）

歳入歳出予算とも1,241万5千円を追加し、予算総額は159億179万8千円となりました。

##### 【主な歳出】

- ・TDK都市対抗野球出場激励金 100万円
- ・運送業等事業継続支援金 1,021万5千円

### 主な市政報告

#### ◇新型コロナウイルスワクチン接種事業

新型コロナウイルスワクチン接種の接種率は、5月22日現在、2回目接種完了者が市総人口の88.09%となっています。3回目の接種となる追加接種については、2回目接種から6カ月経過の人を対象に2月から

集団接種と個別接種を実施しています。接種率は5月22日現在、市総人口の72.35%で、65歳以上では93.4%、64歳以下では59.19%となっています。5歳から11歳までの小児の初回接種については、由利本荘市と協定を結び、3月から由利本荘市内の小児科の3医療機関で実施しています。4回目の接種については、3回目のワクチン接種から5カ月が経過した、60歳以上の人と18歳以上で基礎疾患を有する人が対象となる国から示されている、実施に向けての詳細スケジュールを現在調整しています。

#### ◇若者支援住宅の整備

若者支援住宅整備計画地の用地取得については、地権者と契約が完了して、整備に向けて各種調整を図ります。今後、建築基準法や会計面など各種の関係法令を遵守・逸脱しない事業執行となるよう、法令チェックなどについて専門家にアドバイスをいただきながら進めるため、PFIアドバイザー業務に関する債務負担行為の設定および、業務に係る補正予算案を今定例会に提出しました。

### 主な教育行政報告

#### ◇児童生徒の学力向上とたくましい心と体の育成

今年度、本市全体では昨年度よりも8人少ない1411人の新入学児童を迎え新学期が始まりました。学校教育目標を「夢をもち、心豊かで、元気な子どもを育成」とし、「活かす力」を育む学校教育を引き続き推進します。

今年度より配置している「ICT支援員」と、教育委員会が各校2人を認定しICTの活用を進める「ICTマイスター」が、情報教育支援員と連携をとり日常的なICT活用を促進し、教員のICT活用指導力の向上および児童生徒の「情報活用能力」の育成を進めていきます。仁賀保高校やTDK歴史みらい館等の関係機関とも連携しながら実践を重ねていきます。

また、本市独自で教育指導員やさまざまな支援員を雇用し、きめ細かな指導を行うことでより分かりやすい授業を目指します。さらにふるさと自然や歴史、伝統文化、産業等を生かした「にかほ地域学」を充実させ、ふるさとに関わる教育を推進します。

#### ◇スマート農業への取り組み

4月26日、農業分野での労働力不足の解消や生産性向上のため、スマート農業技術の有効性を研究する「にかほスマート農業研究会」が設立されました。市内の若手農家が中心となり、4月に着任した地域おこし協力隊員が事務局を担当します。

#### ◇スマート農業への取り組み

このアドバイザー業務により、より精度の高い「要求水準書」の作成を行い、公募条件の検討、提案審査等への支援をいただきながら、令和4年度中における契約の相手方の決定など、着実に業務を進めます。

#### ◇にかほ市飲食応援消費還元事業

市内飲食店での店内飲食やテイクアウト等を市民が利用する

ことでポイントが貯まり、商品券に交換できる事業「おでかけレストラン・おうちでレストラン」を4月20日から実施しています。今年度の参加店舗は現在120店となっていて、商品券の還元も始まっています。5月末現在で22,701枚の商品券を送付していて、市内に幅広く流通しています。引き続き感染拡大防止を図りながら、市内経済の活性化に即効性のある事業として進めます。

#### ◇アウトドアアクティビティ拠点整備事業

今年4月21日に㈱モンベルと道の駅象潟ねむの丘エリアの「拠点施設の整備」並びに「にかほ市アウトドアグラウンドデザイン」の各施策の実現に向け、両者が協力して取り組むことを確認する「アウトドアアクティビティ拠点施設に関する協定」を締結しました。

施設整備の進捗状況については、用地の地質調査や関係機関との手続き等に時間を要していることから、用地造成工事の着手が遅れが生じ、7月の発注見通しとなっています。

これに伴い、6月定例会を予定していた建物建設工事に係る

スケートボードは昨年東京オリンピックで新採用となり、人気が高まっているスポーツです。本市には安全・安心に活動できる場所が無いことから、愛好者から相談が寄せられていました。

これを踏まえ、施設整備の実現に向けた調査・検討を進めてきたところですが、白瀬南極探検隊記念館西側の竹嶋潟自由広場の一角に、年度内完成を目指し、新たにスケートボード施設の整備に取り組みます。

竹嶋潟エリアの魅力あるアウトドアフィールドを構成するコンテンツの一つとして、若い世代が集い気軽に楽しめるスポーツの普及と、若者文化の発信による賑わいづくりにつなげていきたいと考えています。